

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名 農業振興事業			事業番号		015-036	
担当部署名		産業振興	局	農政	部	農水産 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~		施策	(7) 次世代につなげる農業の促進		
			有	取組の方向性	②持続可能な農業振興					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール②飢餓をゼロに		ターゲット	2.3,2.4		
			有	取組	農業経営の基盤強化、スマート農業の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画		第4期大阪府アライグマ防除実施計画、大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画（第4期）							
3	事業開始年度		平成 16 年度		点検年度		令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		農業者（農家戸数 2020年農林業センサス）				対象数	2,172		単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		有害鳥獣対策を行うことで、農作物被害の発生を防止し、市内農業生産量の確保、農地の保全を図るとともに、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、農業経営の安定を図る。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アライグマについては、大阪府アライグマ対策連絡協議会に参加し、大阪府アライグマ防除実施計画に基づき防除に取り組んでおり、農業者への捕獲檻の貸出し、捕獲奨励金の交付、対応業務を（一社）大阪府ベストコントロール協会に委託している。</li> <li>・イノシシについては、（公社）大阪府猟友会への捕獲業務の委託、農業者の行う有害鳥獣による被害防止設備の整備に対する補助を実施している。</li> <li>・大阪府農業共済組合からの補助金交付申請に基づき事業経費の一部を補助する。</li> </ul>								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		（一社）大阪府ベストコントロール協会、（公社）大阪府猟友会、大阪府農業共済組合								
10	公民連携・協働事業										

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績		目標	目標	点検年度	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
	農作物被害に係るアライグマ・イノシシの捕獲頭数（業務委託以外の捕獲頭数を含む）		頭	目標値	230	225	218	218	
				実績値	194	147			
	当該指標を選定した理由		アライグマ及びイノシシが農地に被害をもたらす主原因であるため						
	目標値の設定根拠・算出方法		業務委託契約時の想定捕獲頭数（アライグマ）過去3年度分の捕獲数の平均（イノシシ）の合算						
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績		目標			
				令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	アライグマ捕獲器貸出の延べ件数とイノシシ捕獲器設置数		基	目標値	183	188	191		
				実績値	188	191			
	当該指標を選定した理由		第4期大阪府アライグマ防除実施計画に基づき、積極的に捕獲を行うため、捕獲器貸出と捕獲器設置を増設することが妥当であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法		前年実績値						

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	農業振興事業	事業番号	015-036
-------	--------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	9,825	10,404	14,641	12,459	14,930	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金				655	
	市債					
	その他 ( )	28	128	129	51	57
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	9,797	10,276	14,512	12,408	14,218	
14 人件費 (b)	3,240	3,280	3,280	3,280	3,280	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	13,065	13,684	17,921	15,739	18,210	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R3 決算
16 事業費内訳	謝礼金	R3 決算	563	563	備品購入費	R3 決算	0	0
		R4 予算	440	440		R4 予算	655	0
	消耗品費	R3 決算	460	460	堺市有害鳥獣被害防止支援事業補助金	R3 決算	100	100
		R4 予算	298	298		R4 予算	350	350
	物品等修繕料	R3 決算	0	0	農業共済組合推進対策事業補助金	R3 決算	3,182	3,182
		R4 予算	45	45		R4 予算	3,182	3,182
	農作物鳥獣被害防止対策業務(イノシシ)	R3 決算	3,677	3,677	農業振興ビジョン策定支援業務	R3 決算	2,200	2,200
		R4 予算	3,678	3,678		R4 予算	0	0
	農作物鳥獣被害防止対策業務(アライグマ)	R3 決算	1,961	1,961	その他(旅費、通信運搬費等)	R3 決算	316	265
		R4 予算	5,808	5,808		R4 予算	474	417

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		千円	千円
① 農作物被害に係るアライグマ・イノシシ捕獲頭数(業務委託以外の捕獲頭数を含む)	頭	194	147
② 上記①にかかる年間経費	千円	9,519	8,457
③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	49,067	57,531
備考(算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

- 18 ・アライグマ、イノシシともに、業務委託による対応を行っている。また、イノシシ捕獲罠の設置には免許が必要のため、(公社)大阪府猟友会へ委託しており、捕獲頭数の推移に応じて業務の委託規模の見直しを検討するなど、費用対効果の向上に向け、事業実態を注視していく。
- ・台風や豪雨被害に対する備えとして共済への加入は重要であることから、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業の事務処理が円滑に実施されるよう経費の一部補助は必要と考える。組合員数、年間経費等についてはおおむね昨年度と同水準で推移しており、費用対効果についても昨年度並みであったと考える。

#### KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

- 19 ・アライグマ、イノシシともに、年度ごとに多少の増減はあるものの一定頭数の捕獲が行われている。繁殖力が強く都市部では天敵が存在しないため、生息数は増加傾向にあると考えられる。継続して捕獲業務を行っていくことで、農作物被害が拡大するのを防ぐ必要がある。
- 有害鳥獣の生息数の減少のためには、今後も引き続きイノシシの捕獲業務を行うとともに、アライグマ捕獲器の保有数を増やし、農業従事者による自衛の重要性をJA堺市、JA大阪南と協力して啓発することで、捕獲檻を設置する農業従事者を増やす必要がある。
- ・大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、災害の発生等から農業経営を守り、農業の安定した経営を図ることに寄与した。